

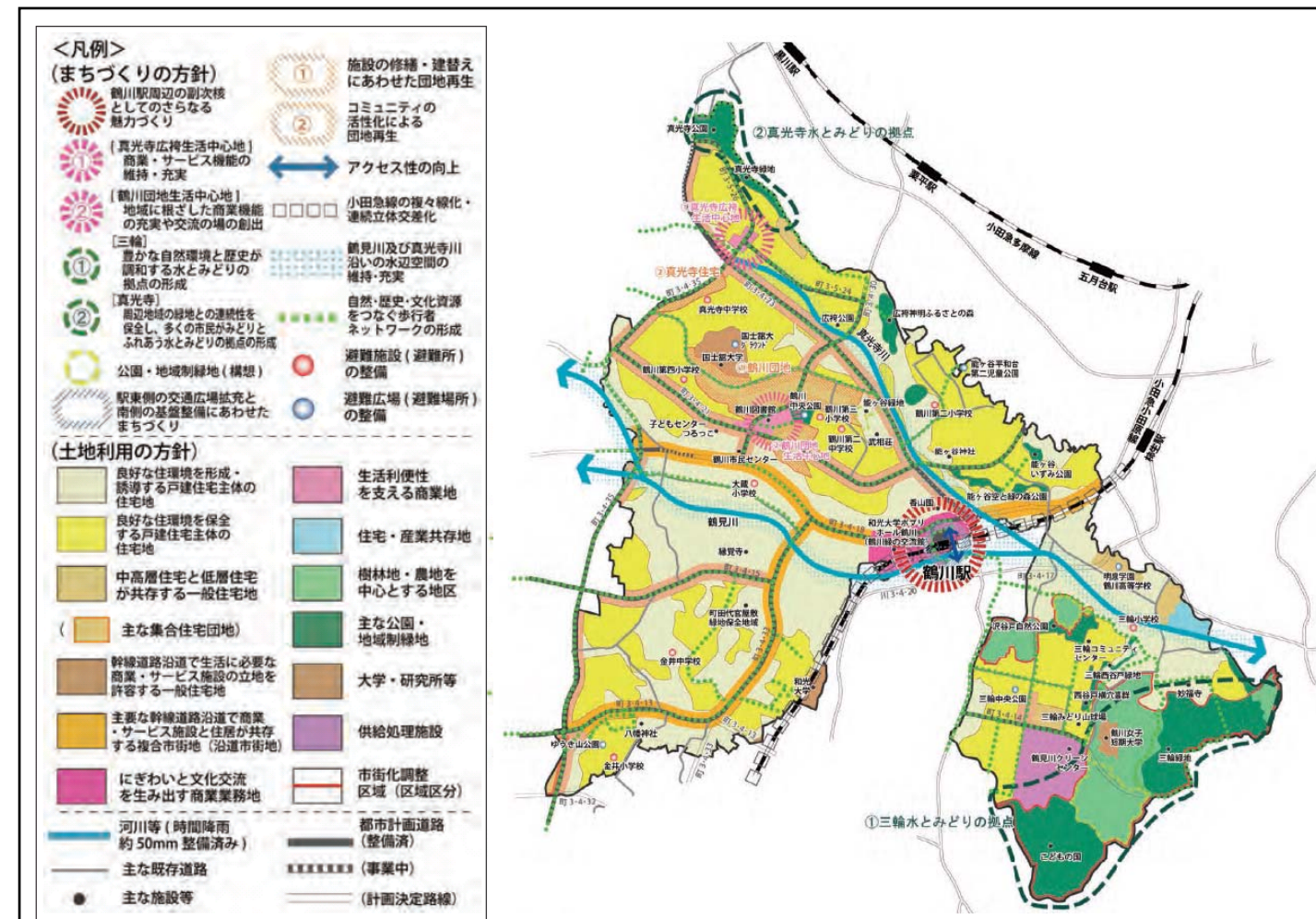
## ◆町田市都市計画マスタープラン：地域別構想編（抜粋）

### ○鶴川地域の目標

- ・ 駅周辺の交通利便性の向上と情報発信機能の充実により、人々の交流が生まれ活気あふれる東の玄関口
- ・ みどりにつつまれた環境と住まいの調和を守り、安全で安心して住みつけられるまち
- ・ 自然・歴史・文化資源の魅力を活かした、地域に愛着や誇りを持てるまち

### ○鶴川地域のまちづくりの方針：にぎわいと交流を創出するまちづくり（拠点活性化）

- ・ 鶴川駅周辺の副次核としてのさらなる魅力づくり
  - 鶴川駅周辺は、川崎市、横浜市などの市外も含めた一帯の拠点として、商業、業務、文化などの機能を引き続き誘導し、副次核としてのさらなる魅力づくりを進めます。
  - 駅東側の交通広場では、交通渋滞を緩和し、駅の交通利便性の向上を図るため、機能の拡充を検討していきます。
  - 駅南側では、周辺の住宅やみどり豊かな環境に配慮しながら、土地区画整理事業の再検討や新たな整備手法の検討を視野に入れ、交通広場や川崎市の岡上につながる道路などの基盤整備を進めるとともに、駅南北の連絡性を高めるなど、交通結節点としての機能を強化していきます。



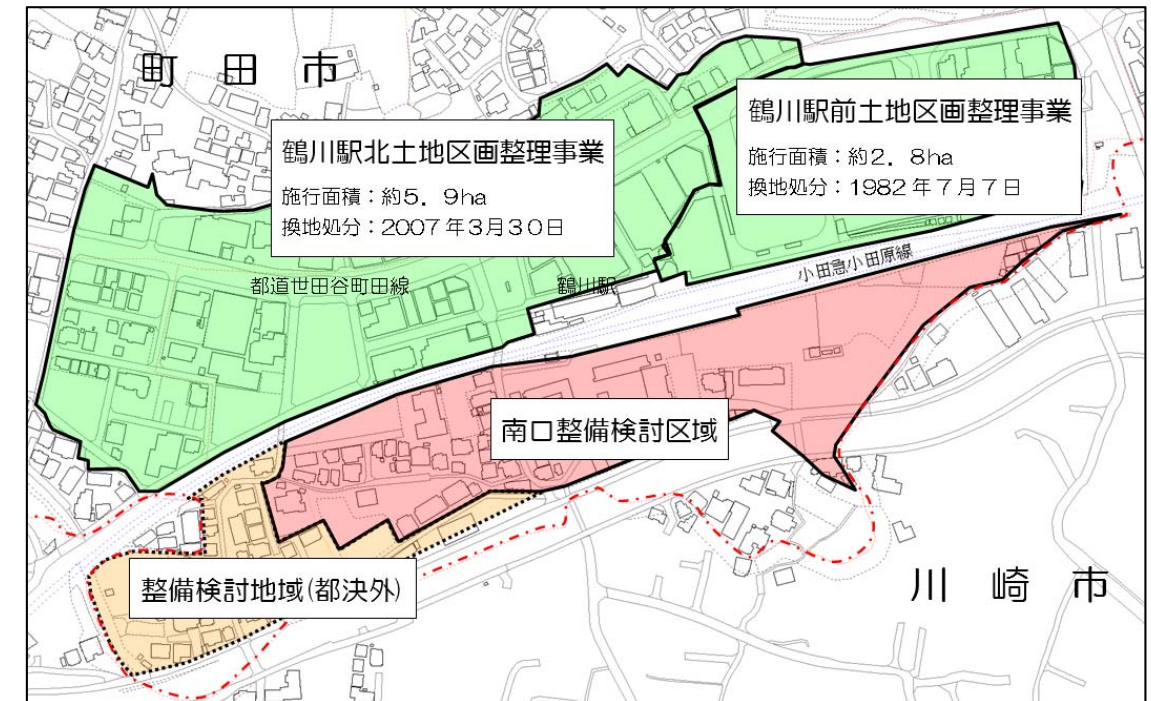
## ◆街づくりの詳細

### ○これまでの検討経過

鶴川駅の土地区画整理事業は、1968年に都市計画が決定されました。1982年に鶴川駅前土地区画整理事業で北口駅前広場を整備し、2007年に鶴川駅北土地区画整理事業で都道世田谷町田線を整備しました。また、駅南口については、現在地権者の皆様と共に街づくりの検討を進めています。

鶴川駅の乗降客数は日当たり7万人弱ですが、現在の北口駅前広場（約4,000m<sup>2</sup>）は処理能力を超えており、駅利用者の安全性・利便性向上が喫緊の課題と捉えています。

駅北口は、北口駅前広場の拡充や駅施設の改良などを小田急電鉄と共に進めます。駅南口は、駅前広場を新たに設けるなど市街地整備を進め、交通や生活利便の増進、土地の有効活用を図ります。駅の南北を整備することで、駅を中心とした街の新たな顔づくりと、副次核としてのさらなる魅力づくりを進めます。



### ○整備スケジュール（案）

#### 【北口駅前広場の再編整備】

2015～16年度	2017～18年度	2019年度以降
鶴川駅周辺整備基本方針の策定	都市計画の決定・変更及び整備工事	整備工事

#### 【駅南口の市街地整備】

2015～16年度	2017～18年度	2019年度以降
市街地整備計画の策定	土地区画整理事業調査・認可	整備工事

## ◆駅周辺の整備項目

### ○駅前広場の再編

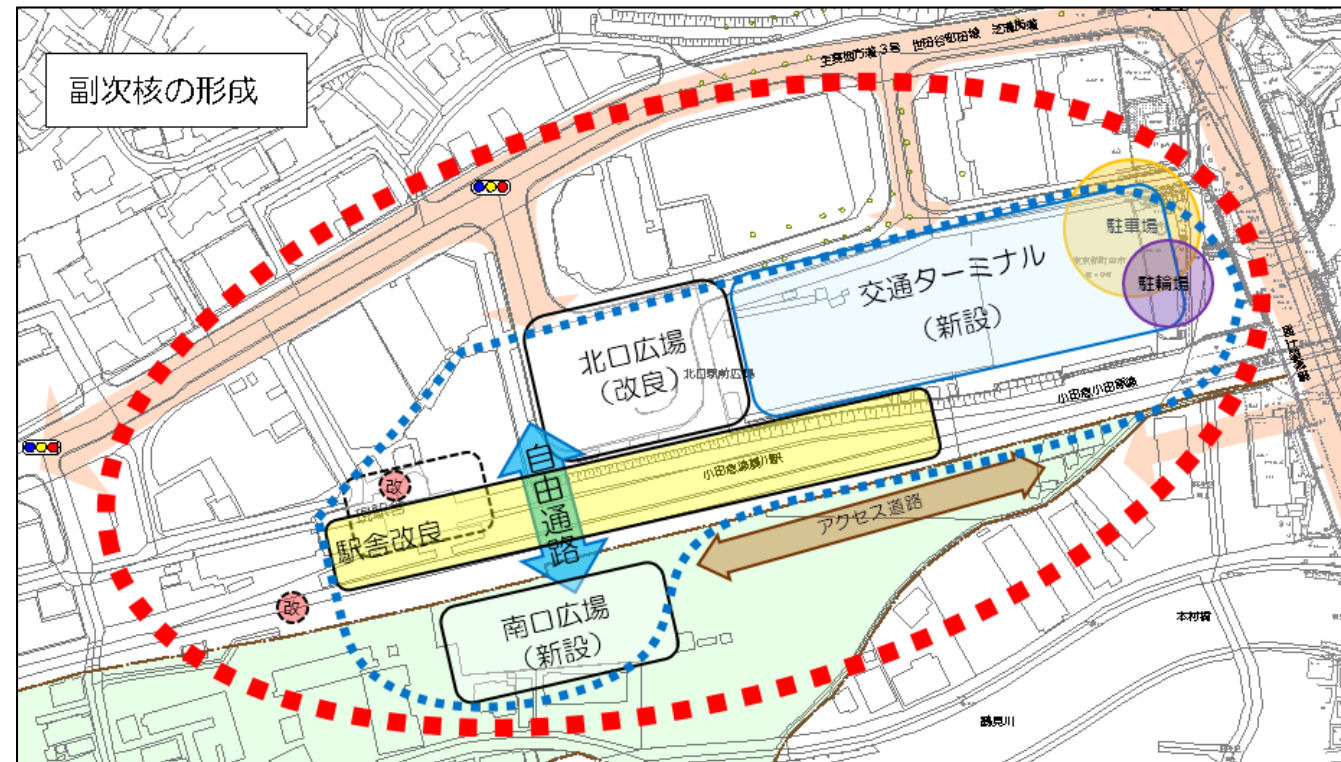
北口駅前広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>北口駅前広場の一体的な再編を検討します</li> <li>交通処理能力を超えた北口駅前広場の拡充と、南北交通分担により駅利用者の安全性・利便性を向上させます</li> </ul>
南口駅前広場	南北交通分担率に合わせて、新たに駅前広場を整備し、南口の利便性を向上させます

### ○自由通路・駅舎改良

自由通路の整備	南北駅前広場を結ぶ自由通路を整備し、南北の回遊性を向上させます
駅舎改良	自由通路の整備に合わせて駅舎（駅舎の橋上化、エスカレータ等）を再整備し、駅利用者の快適性・利便性を向上させます

### ○南口の市街地整備

南口市街地整備	鶴川駅南側街づくりビジョンに基づき、西側エリアと東側エリアに分け、エリア別の地域特性に合わせた整備を検討します
南口アクセス道路の整備	南口駅前広場への路線バス導入に向け、広場と真光寺長津田線を連絡する道路整備を検討します



※表記してある施設やその範囲及び位置については、検討中です。

## ◆南口街づくりの方向性

### ○【市民協働】鶴川駅南口街づくり検討会（2011年から計23回開催）

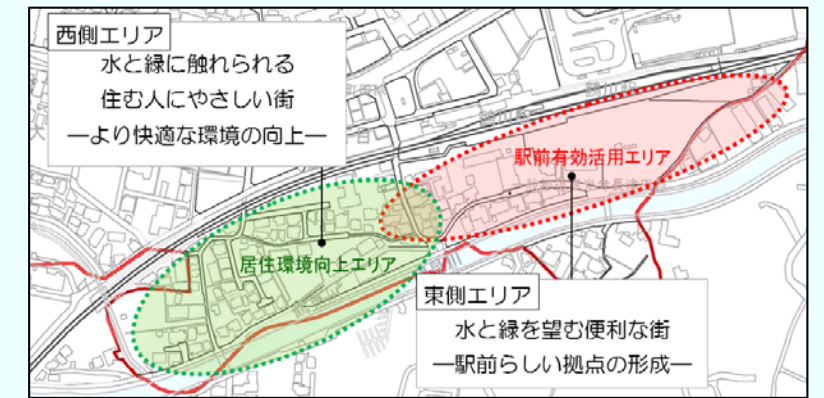
2011年から地域の皆様と市が協働で生活環境や駅前としての利便性の向上などを目的として鶴川駅南口街づくり検討会を進めてきました。

### ○【まちの全体像】鶴川駅南側街づくりビジョン（2013年9月策定）

ビジョンでは、今後目指すべき街の将来像として「駅近で緑豊かな快適な街」の実現を掲げています。更に土地利用の現状などから、東側エリア(駅前有効活用エリア)と西側エリア(居住環境向上エリア)に分けて、それぞれのエリアに適した街づくりを進めていく内容となっています。

～ 駅近で緑豊かな快適な街 ～

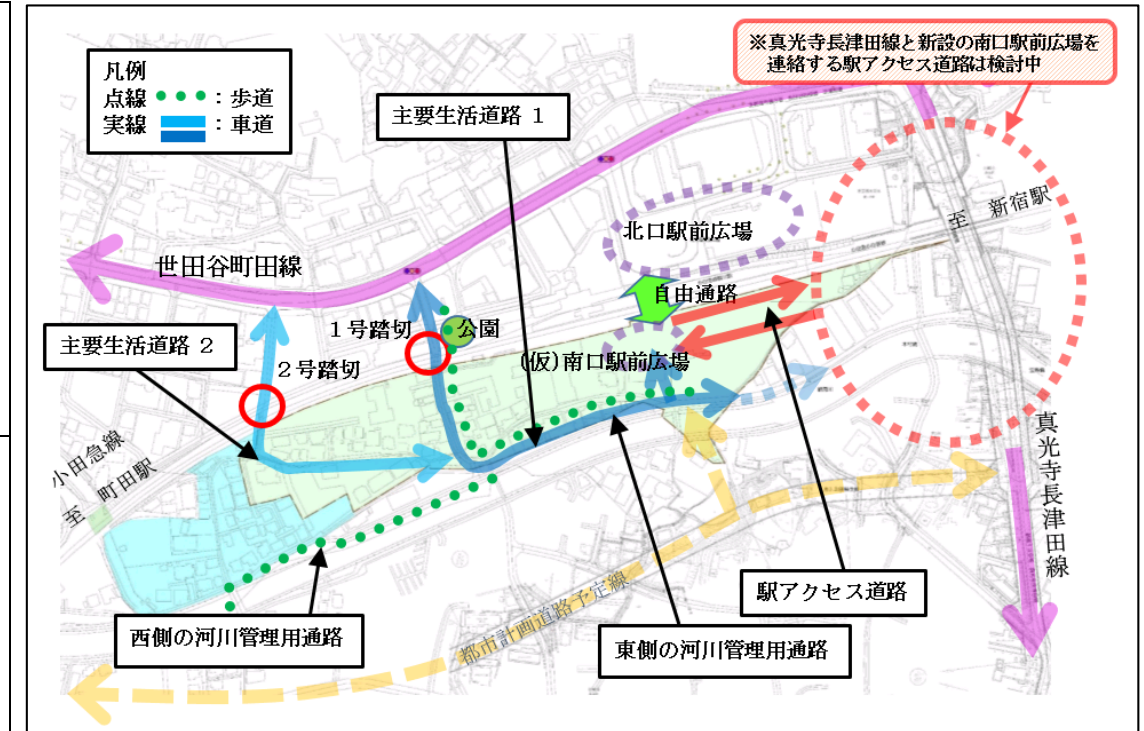
- ・駅前の交通利便性を享受できる街を創ります。
- ・暮らす人が快適で安全な生活ができるよう、道路空間や下水道などの基盤を整えます。
- ・身近な水と緑を活かした環境づくりを目指します。



### ○【道路の計画】道路の基本的な考え方（2014年12月策定）

鶴川駅南側街づくりビジョンを踏まえて、さらに検討を重ねて、2014年度に道路の基本的な考え方がまとまりました。

主要生活道路1	主に東側エリアにおける交通需要への対応並びに駅の東西を連絡する道路として、駅前から1号踏切まで歩道がある道路の設置を検討します
主要生活道路2	西側エリアの生活利便の向上や防災性の観点から、生活の軸となる道路を検討します



※表記してある各道路については、検討中です。